



メチャクチャ♥になる話

唾内触手で...

ふたなり
たちが

ふたみなり

双三成女子高等学校

【ふたなり】

男女両性の性器を併せ持つ生徒がこの学校には複数人存在する。



思春期真っ只中の彼女らは日々
欲求不満に悩まされているのだが、
それを処理する担当の生徒もまた存在する。

そんな彼女たちの性処理事情の一部を覗いてみた。

2年B組
白咲ユキナ

イソギンチャク型
触手性処理アイテム

啞內觸手

・ローションのような
唾液の分泌が多く、
触手一本一本
自由に動かせる。

・**栄養(精液)**が満タンになるまで亀頭に絡みつきのボイボな触手でカチ全体を長時間刺激し続ける。



1年C組
衣塚のぞみ



陰キャオタク

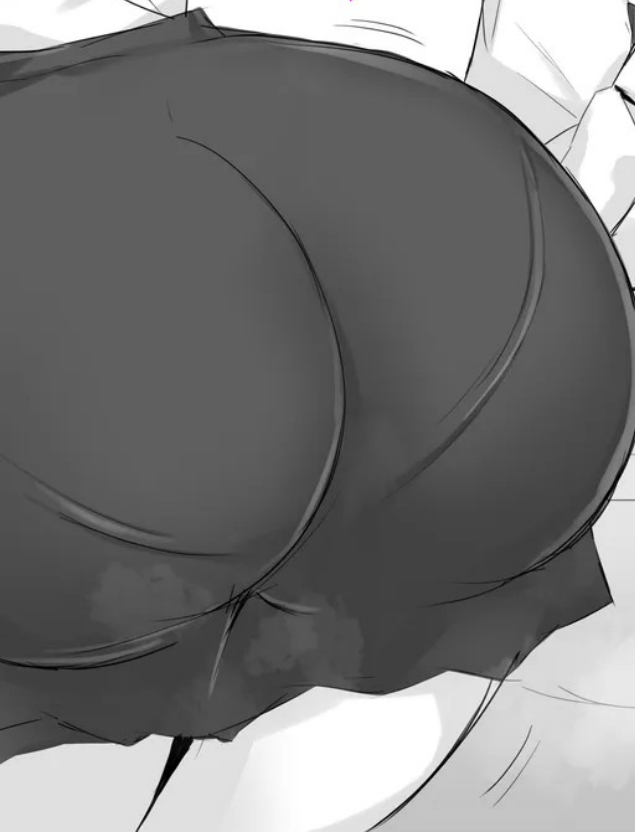
コミュ障

本を読むふりをし、
よく他人の会話を
聞いている。

性欲が強く
妄想思考で、よく机の下で
勃起してしまうのが悩み。



同級生を視姦することが多く
一部の生徒から
距離を置かれている。



あ、あの…今日も…

お願いし…ます。

放課後誰もいない
教室の机で好きな子の
(盗んだ)ぱんつを嗅ぎながら、

学校生活で溜まった
ストレス(性欲)を発散させている。

いけない事をしている
背徳感にハマったらしい。

(同級生の)パンツコキ
床オナに夢中…♡

朝2回抜いた
ふたなりちゃんぽ

べちゃあ…♡

放課後の1年生廊下にて

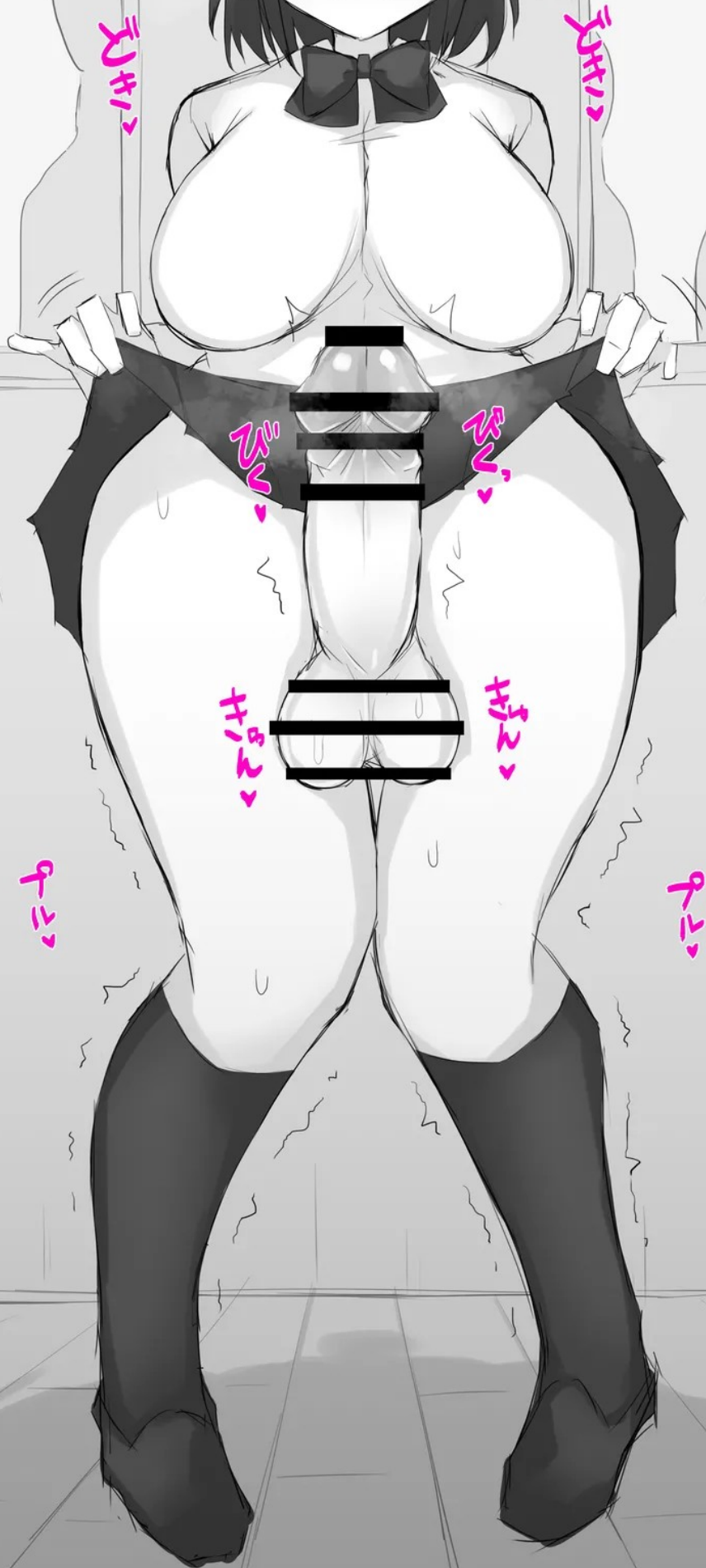
「えへへ…♥みんながいる教室の廊下まで来ちゃった…♥」
「ここで白咲先輩と…ふひひ…♥」

えへへ…

ふひ…

「意外と人残っているな…。バレないよね…?♥」
「バレたら学校生活終わり…そう思うだけで我慢汁が溢れてくる。」

「……。」





「ほぎょッ♥」

?

?

ほ

せ

せ

ほぎょッ♥
ほぎょッ♥
ほぎょッ♥

ほぎょッ♥
ほぎょッ♥

ほぎょッ♥
ほぎょッ♥

ほぎょッ♥
ほぎょッ♥

ほぎょッ♥
ほぎょッ♥

べちやあ♥

ほぎょッ♥
ほぎょッ♥

耳から触手を
侵入させ脳の
感覚神経(感度)を狂わせる。

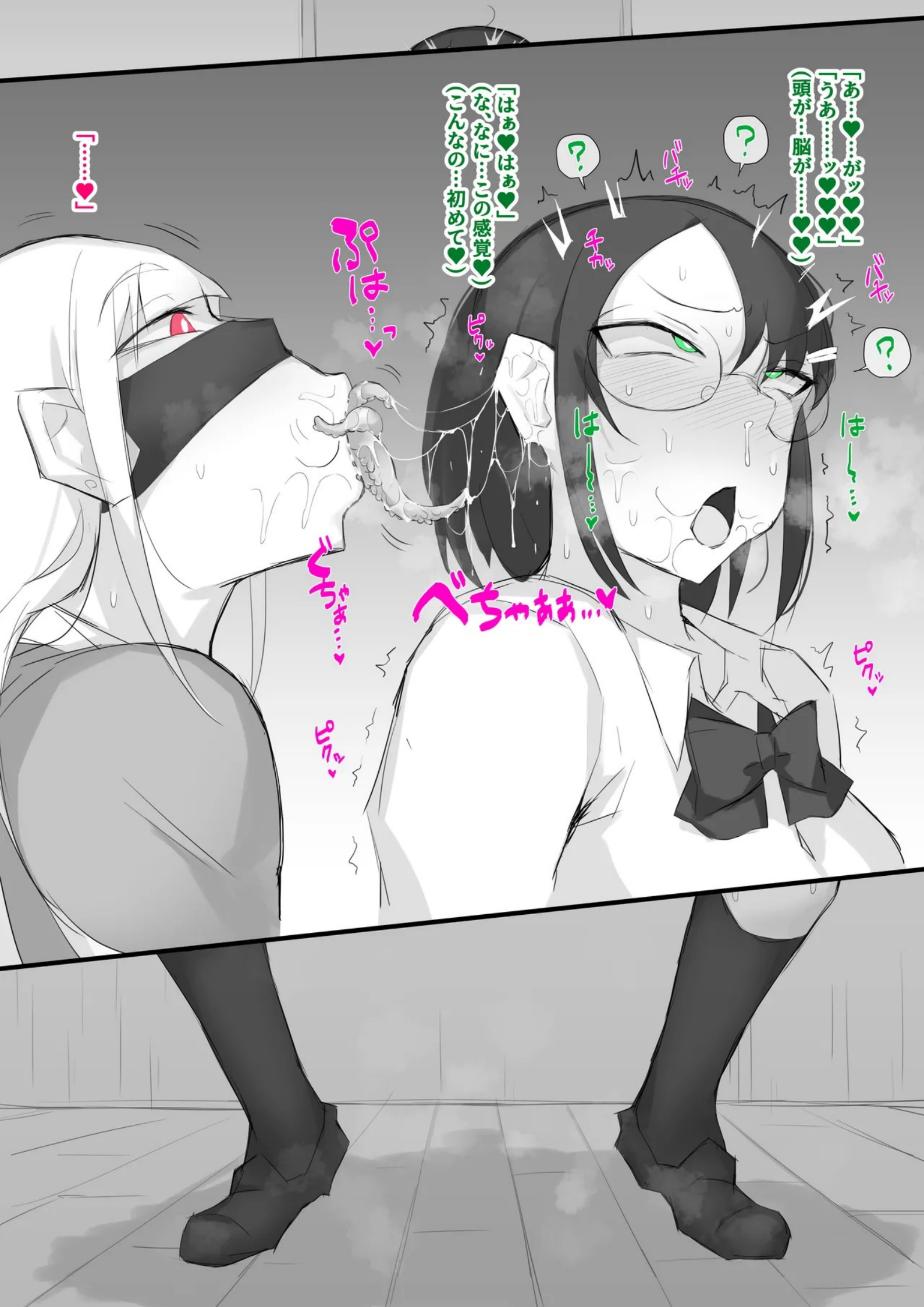
「……♥」



突然の感覚に驚く暇もなく脳みそ全体が
性器を弄るかのような快感へと変わり、
それと同時に肛門や入道がゆるくなり制御できなくなる。

「なに♡これえ♡ぎぼぢ…いいっ♡♡」
「…声、抑えて♡」





「だ…だめえ♥これえ♥♥あ、頭があ…♥♥♥」
「頭…♥ち、ちんぽ♥♥ちんぽおかしくなりゆ♥♥♥」
(むりい♥ここでしゃせいしたい♥しゃせいしゃせい♥♥♥)

「もう…我慢できません♥白咲先輩い♥♥」
「ここでオナニーしちゃって、いいですか…♥♥♥」

同級生達がすぐそばにいて今にもバレそうな状況などお構いなしに、
感度が上がったちんぽを抜くことしか考えていない変態ふたなり陰キャオタク女子。



すると、白咲ユキナのぬるぬるの唾液にまみれた無数の触手舌がメス臭たつぷりのふたなりちゃんぽに吸い寄せられるかのように絡みつき、カリや裏筋を刺激し始めた。

衣塚のぞみの下品な喘ぎやジュボジュボフェラ音が廊下中に響き渡り誰かに聞かれてもおかしくないぐらいの凄まじい粘着音を立て続けている。



そんな状況に我慢できるはずもなく、
先輩の唾内に全力射精してしまう。

触手フェラにて流した汗や精液が
生徒たちが毎日のように通る学校の廊下に飛び散る。



勢いよく膣内射精され、口いっぱいに出された
思春期のメス臭たっぷり濃厚ザーメンを
胃袋がパンパンになるまで飲んでる。

その様はまるでミルクを欲しがる赤ちゃんのように吸いつき、
お掃除するかのようにならちんぽ全体をキレイに舐めまわす。



（くひひ…♡最っつ高♡♡）
（やっぱ白咲先輩の触手フェラが一番だわ♡♡）
（こんなの射精しないほうがおかしいっしょ♡♡♡♡）

に
み
み
...

ふひ

（はあ♥はあ♥白咲先輩彼女にしたいっ♥♥）
（彼女にしたら私のものだし、
ところ構わず毎日エロいケツまんこハメてえ♥♥♥）

おわあ...♡

生徒A「ねえ、なんか廊下騒がしくない？」
生徒B「確かに。さっき動物みたいな声したような。」
「…!? 流石に騒ぎ過ぎたかな…。ど、どうしよう…」
「こっち来ちゃう…っ。」

「少し話して誤魔化せば大丈夫よ。」
「う、うう…。わ、わかりました……。」

おわああ…♡♡

おたっ

おたっ

「…み、みんなどうしたの？」
「こんなに集まって…」

そわ、
ふ、

そわ、

ふ、

ドキ…

ドキ…

生徒A「あら。衣塚さん居たんだ。」
生徒B「いやさっき、こちら辺で

大きな声が聞こえた気がして。」

「お…大きい声？な、なんだろうね…」

「わ、私には聞こえなかったけど…なあ…」

生徒B「そう？お猿さんみたいな声でビックリしちゃった」

ガク

ガク

びちゃ♡

びちゃあ…♡

ふっ…♡

ガク

むわああ…♡♡

生徒A「あ、そうだ。この後
クラスの大半とカラオケ行くけど」

「衣塚さんも行こうよ」
「大人数の方が楽しいし。」

「え…。えええ…。じ、じゃあ私も…い」

どろろっ♡

がばあ…♡♡

うね

にゅる

にゅる

にゅる

うね

ねちやあ…♡

にゅる

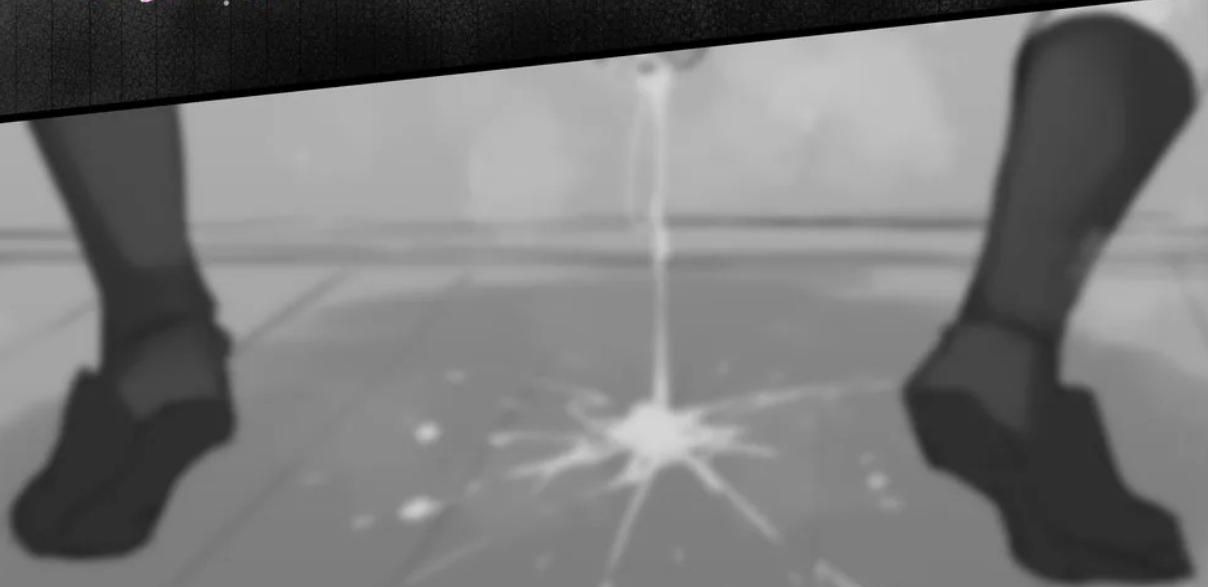
べちゃあ…♡♡

うね

にゅる

にゅる

す…♡



「イグウツツ♥♥♥♥♥」

生徒達「え…？」

ちんぽを生暖かいぬるぬるの液体と
タコのような触手が無造作に絡みつく

「あっ♥イクじゃなくて♥」
「いいや♥こ、こんどっ♥♥」
「今度にイこうかなってえ♥」

生徒達「だ、大丈夫？」

「だ、だ、大丈夫うう…♡♡」
「少し気持ち良…悪いだけ♡」

（カラオケより白咲先輩との触手エッチの方が大事に決まってるだろ♡♡）
（でもまって♡今はそんなおちんぽ舐めまわしちゃダメ♡…バレちゃう♡♡）



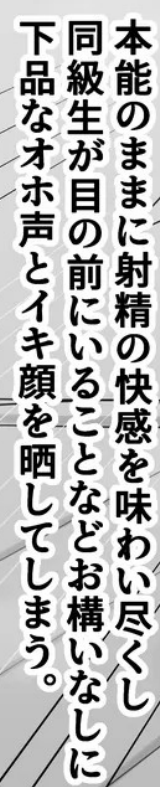
生徒達「…わ、わかった。」
「体調悪いみたいだし…」

「…私たちもう行くね」
「…うんッ♥」

(バレてるよね? コレ絶対バレてるよね♥ みんなすごい顔で私を見てるし♥)
(おツ♥ 激しツ♥ そんなおまんこみたいに動かれたら♥♥♥)
(おほおおお♥♥♥ むりい♥ イクイク♥ おちんぽイクウツツ♥♥♥)



11月



生徒達「う、嘘…衣塚さん…そんな…」
「うわっ。なんか臭くない?」
「み、みんなもう行こうよっ!」

むわああ…♡♡

この後引き続き2回射精させられた。

2年A組
有馬ひより

スポーツや勉強で
表彰されることも

成績優秀

ニヤッ

明るく陽気な性格

遊ぶのが好き

?



友達(セフレ)が多く
毎日一回以上中出し

精液の量が多い

精子を平均の
倍近く生成

ヤリチン

放課後の2年生廊下

（今日も白咲さんかわいいな♡）

（このムチムチのふとももも見てたら
ちんこイライラしてきちゃうわ♡）



「しーろさーきさん♡今日もしよ♡」
「いい匂い♡すうーはあー♡すうーはあー♡」



ガシ♡

チ〜♡

わい♡

わい♡

「ふとももの締め付け気持ちい♡」
「やわらかっ♡」



「おほっ♡白咲さんのふともも気持ち良すぎて
ちんこ治んなくなっちゃった♡♡」

「白咲さんが悪いんだからね♡」
「こんなエロい体しているのがさ♡♡」



「ほっ♡ほっ♡白咲さんもつと
ふとももまんこ締め付けて♡♡」



「うん♡」

「やばっ♡もうむりっ♡」
「すべすべふとももまんこに射精するっ♡♡」







「はあー♥はあー♥」
「このスケベボディめ♥」

「どれだけ私をムラムラさせれば気が済むのよ♥」

「…大丈夫？息荒いよ」

「…？」

ふ

ふ

ぎゅ

ぎゅ

ぎゅ

ぎゅ

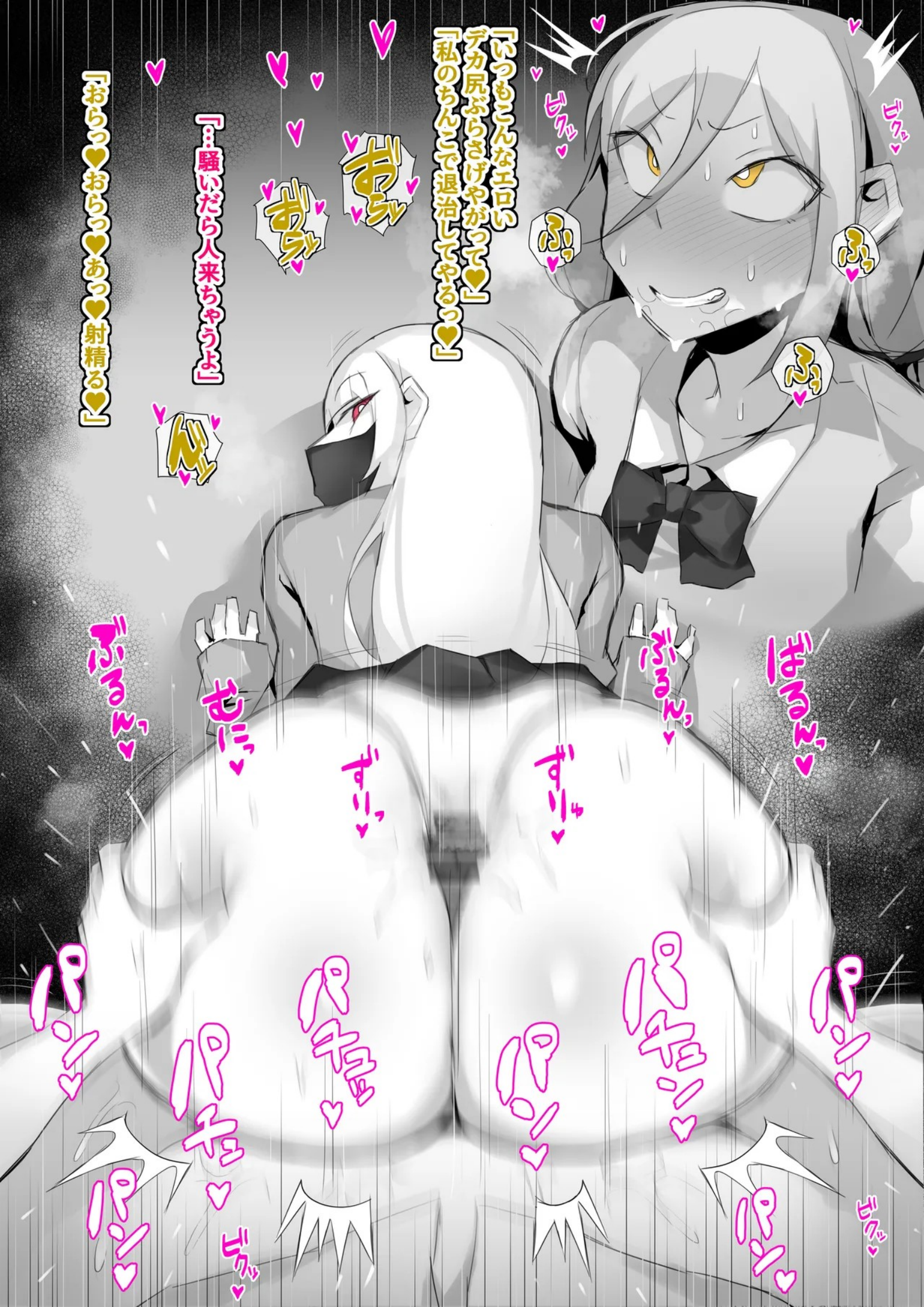
ぎゅ

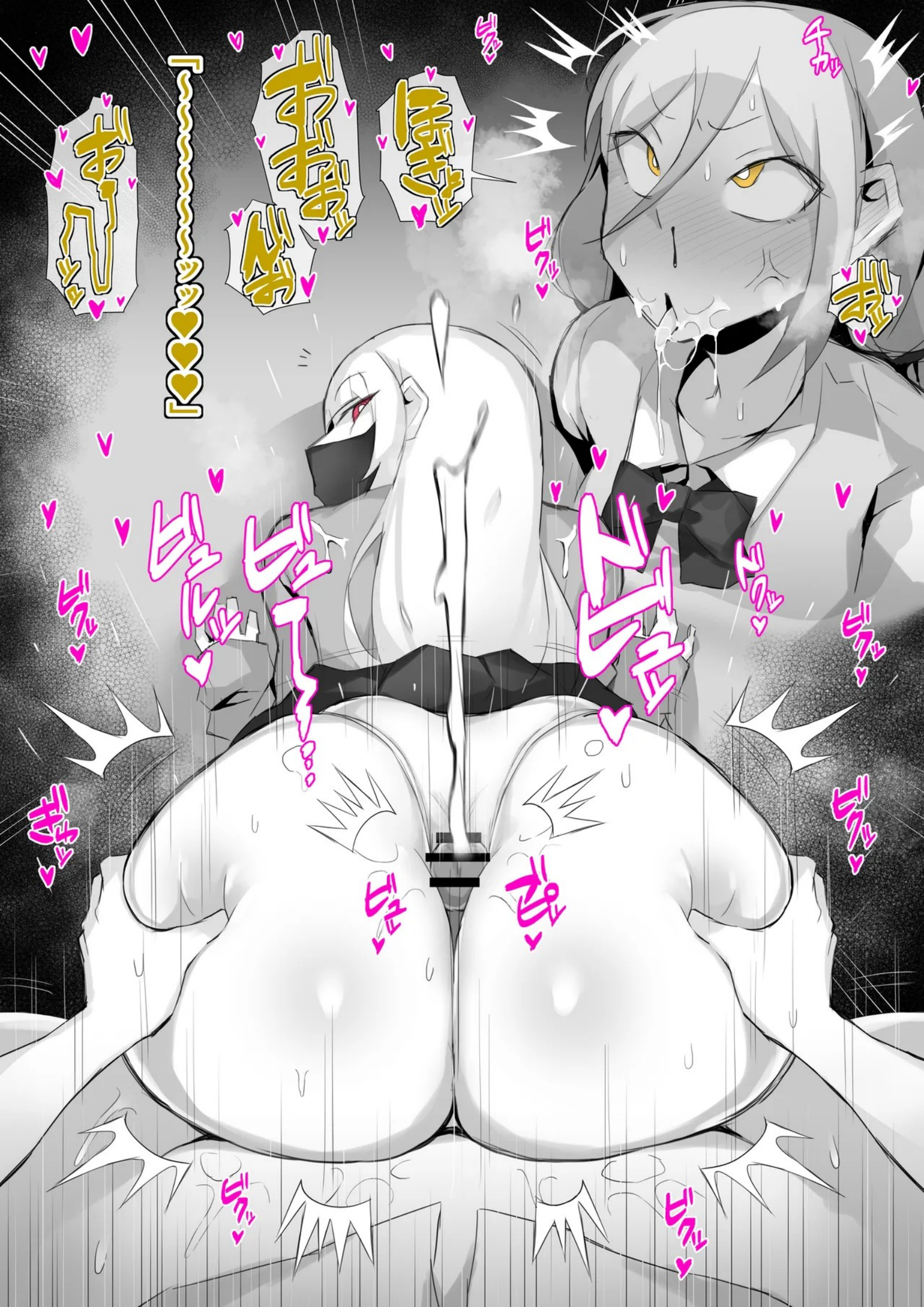
ぎゅ

「いつもこんなエロい
デカ尻ぶらさげやがつて♡」
「私のちんこで退治してやる♡」

「…騒いだら人来ちゃうよ」

「おらっ♡おらっ♡あつ♡射精る♡」







「えへへ♡どうだ♡」

「私の大量ザーメンの力
思い知ったかあ♡あ、くっさ♡」

「……」

はぁ

はぁ

はぁ

ぜわぁ…♡

?

はぁ…♡
はぁ…♡

はぁ…♡

はぁ…♡

ぜわぁ…♡

ぜわぁ…♡

ぜわぁ…♡

ぜわぁ…♡

はぁ…♡

ぜわぁ…♡

ぜわぁ…♡

「お？♥反撃してきた！♥」
「おほっ♥カリが舐めまわされて♥」

べろ♥べろ♥ちゅる♥にゅる♥
れろれろ♥べちゅ♥べろ♥ぐちゅ♥

「おッおッ!?♥いつもより激しいぞ♥♥」







「ふーっ♥ふーっ♥学校全力射精たまんねえ...♥」
「痙攣止まんないんだけど...♥♥♥」

「ほ?...ありがとう♥」
「...これ今日持って帰ってらっしゃい♥」

...げふり。
これ使ってらさず。

むわ...♥♥



学校から帰宅後

『ひょひょと飯できたわよう。』

ぐちゃ♡
ぐちゃ♡

ピッピッ



『だんぐん♡♡ライク♡♡から♡♡ん♡♡』

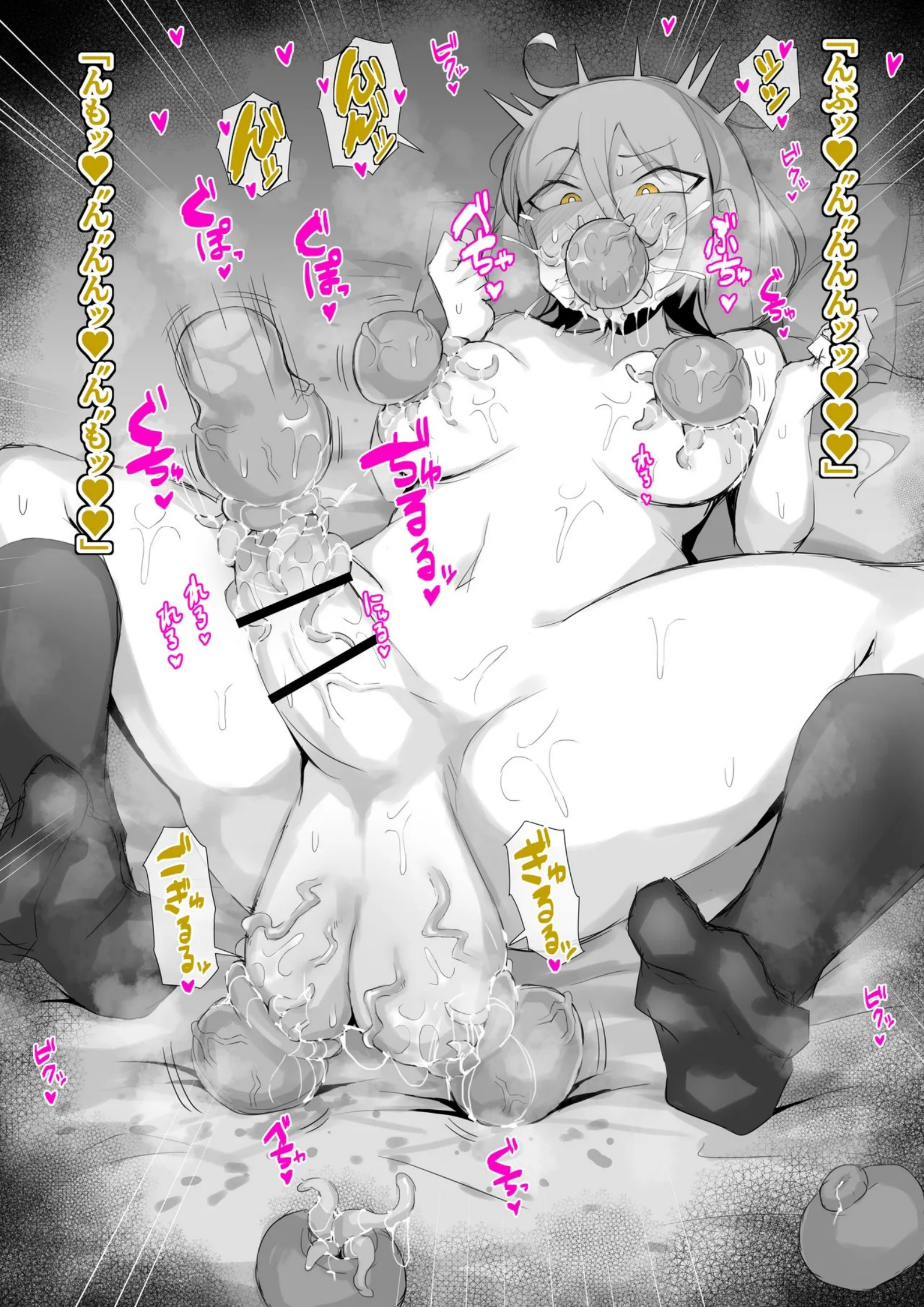
ぶちゃ♡

『はーっはーっ』

「くうっ♡これっ♡どうやって止めるの♡」
「外れないんだけどおお♡♡♡」

「もうっ♡♡もうっ♡♡」
「精子もう出ないから♡」
「これ以上出ないからあああ♡」







[illegible]

「んふーっ♡んふーっ♡」
「うーっ♡♡♡♡♡」



午後4時。学校が終わり
部活が始まろうとしている時。



ユキナはメールで、ある先輩に呼び出された。

その先輩は後輩たちから真面目で
かっこいいで有名だった。

3年B組
青葉るな

バレエ部所属

スタイル抜群

クールでみんなの憧れの存在



そんな彼女なのだが…

今から後輩のユキナと済ませないといけない
課題があるんだ。

すまないが、顧問に
部活遅れると伝えておいてくれ。

課題？あんたが課題残ってるなんて珍しいね。



ああ…。最近忙しいからな？

ん

む…♡

だ…♡

…♡

…♡

あ

…やばいもういくねっ。ユキナついてきてっ。



周りに誰もいないとある教室にて…。

ふう——♡ふう——♡
危うく皆のままでブバリそうだった…。

どうしたんですかこの跡。

ふ——♡

ふ——♡

ああ。これはセフ…友達とちよつとお昼な。



うぐう...っ。もう無理...っ。限界っ。

教室汚れちゃいますけど。

だす

だす

んん...っ♡

んんん...っ♡

んんん...っ♡

ふ...っ♡

ん...っ♡

んん

んん





それならトイレに

びび

びび

びび

びび

びび

びび

びび

びび

びび

びび

びび

びび

黒板にゼリーついちゃいましたよ。

ベちゃっ♡

どろろ♡

どちゃ♡

むわぁ...♡

ん...♡

バキッ♡

バキッ♡

ふ...♡

ふ...♡

エヘッ♡

じゅっ♡

じゅっ♡

じゅっ♡

ゼキッ♡



教室でぶっ放す背徳感…
た、たままない♡

ケツ穴擦れて早くも
射精しそうになったぞ…。



先輩まだゼリー残ってますよ。
(あったかい...)

あ、ああ。優しく頼む。
今敏感なんだ。









~~~~~♡♡♡♡

ふっ♡ふっ♡  
今の……やっぱあ♡

ん……♡

ちゅ♡

ちゅ♡

いん♡

いん♡

お……♡

ん♡

いん♡

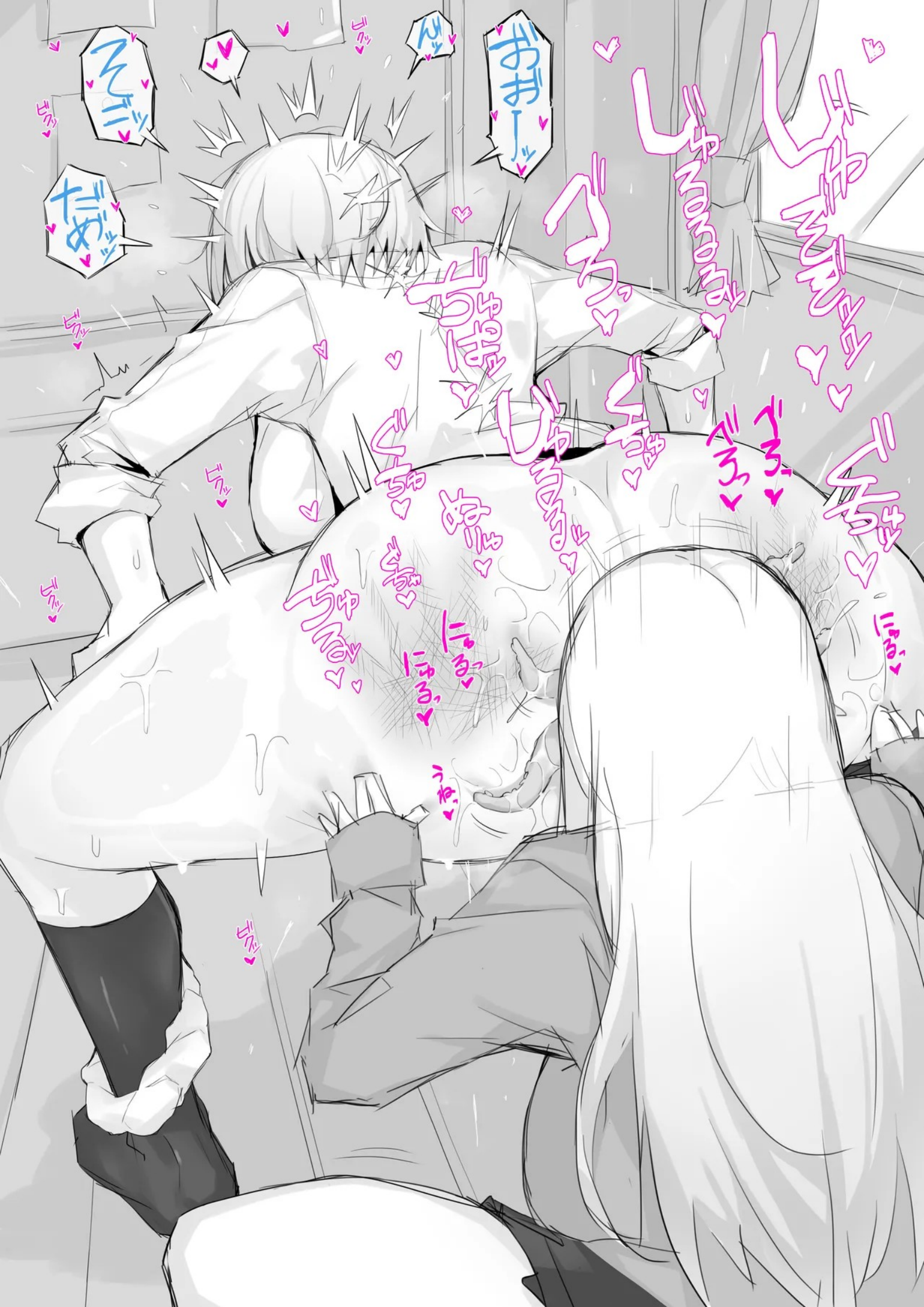
いん♡

(頭クラクラする...)  
(意識飛びそう.....っ)

先輩のこども味見したいです。























ト

チ

チ

チ

チ

チ

チ

チ

チ

チ

チ

チ

チ

チ

チ

チ

どろお...

チ



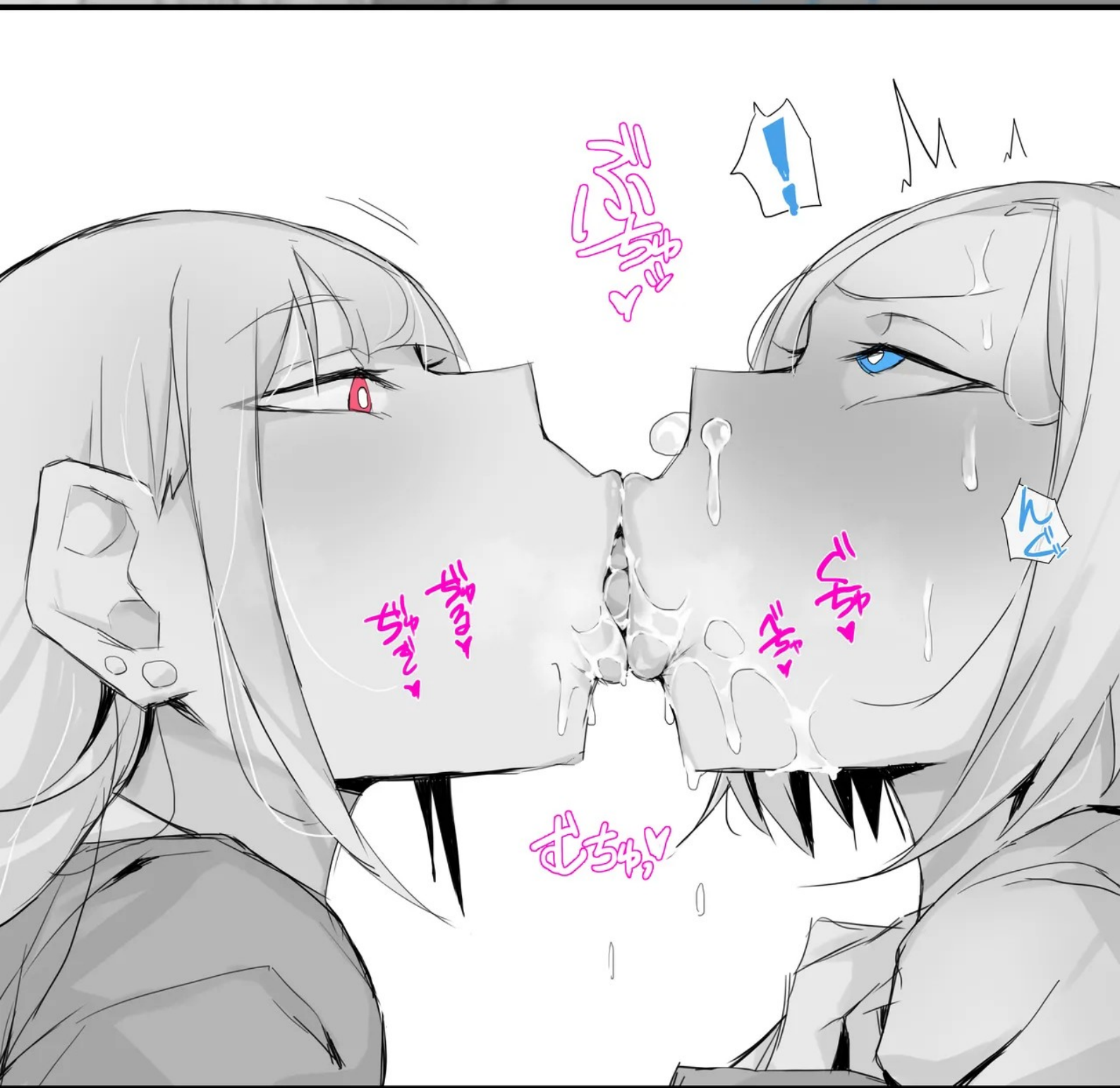
んふ—♡—んふ

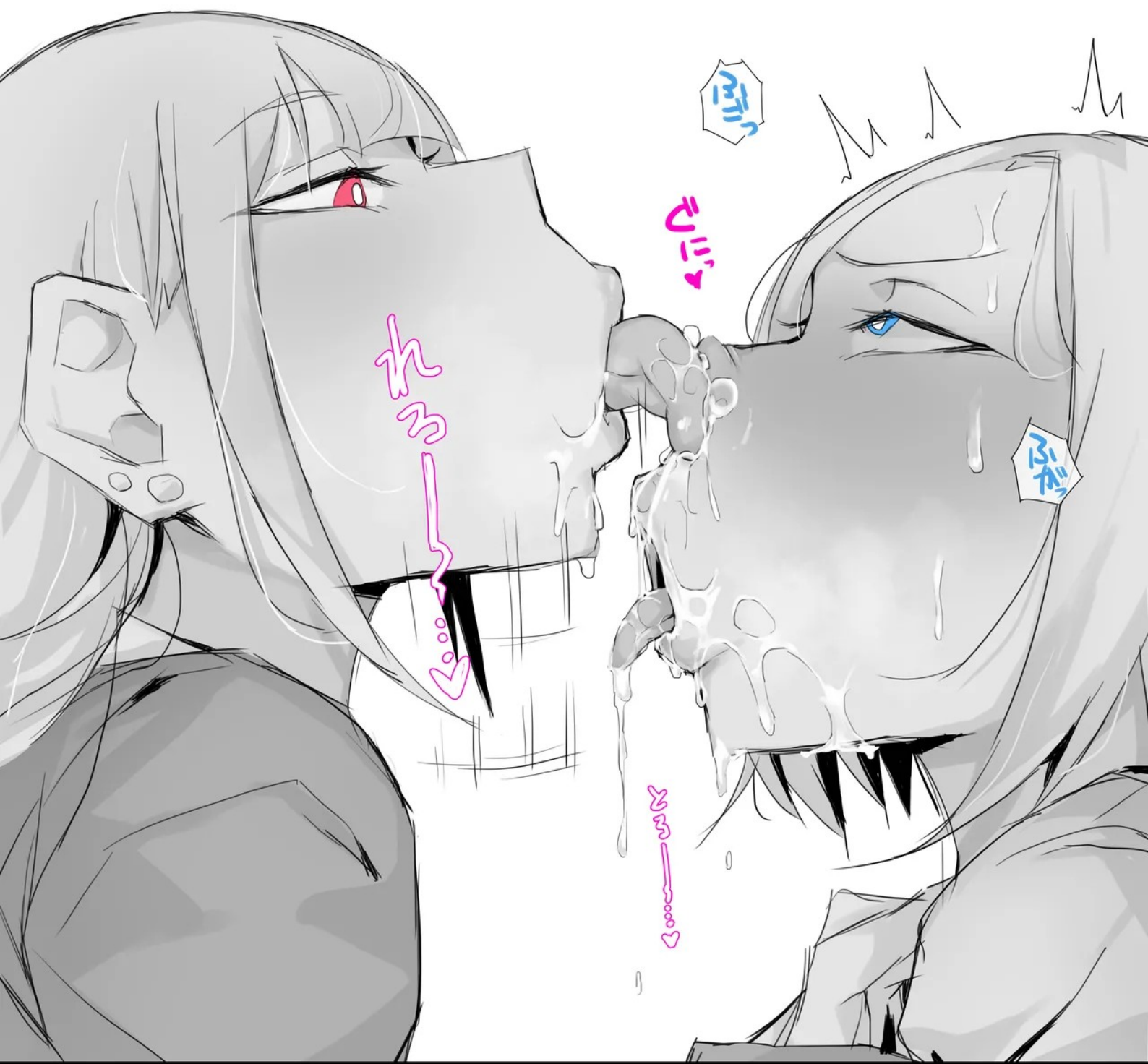
教室の床にザーメンぶち撒けちゃった……

むわあ……♡









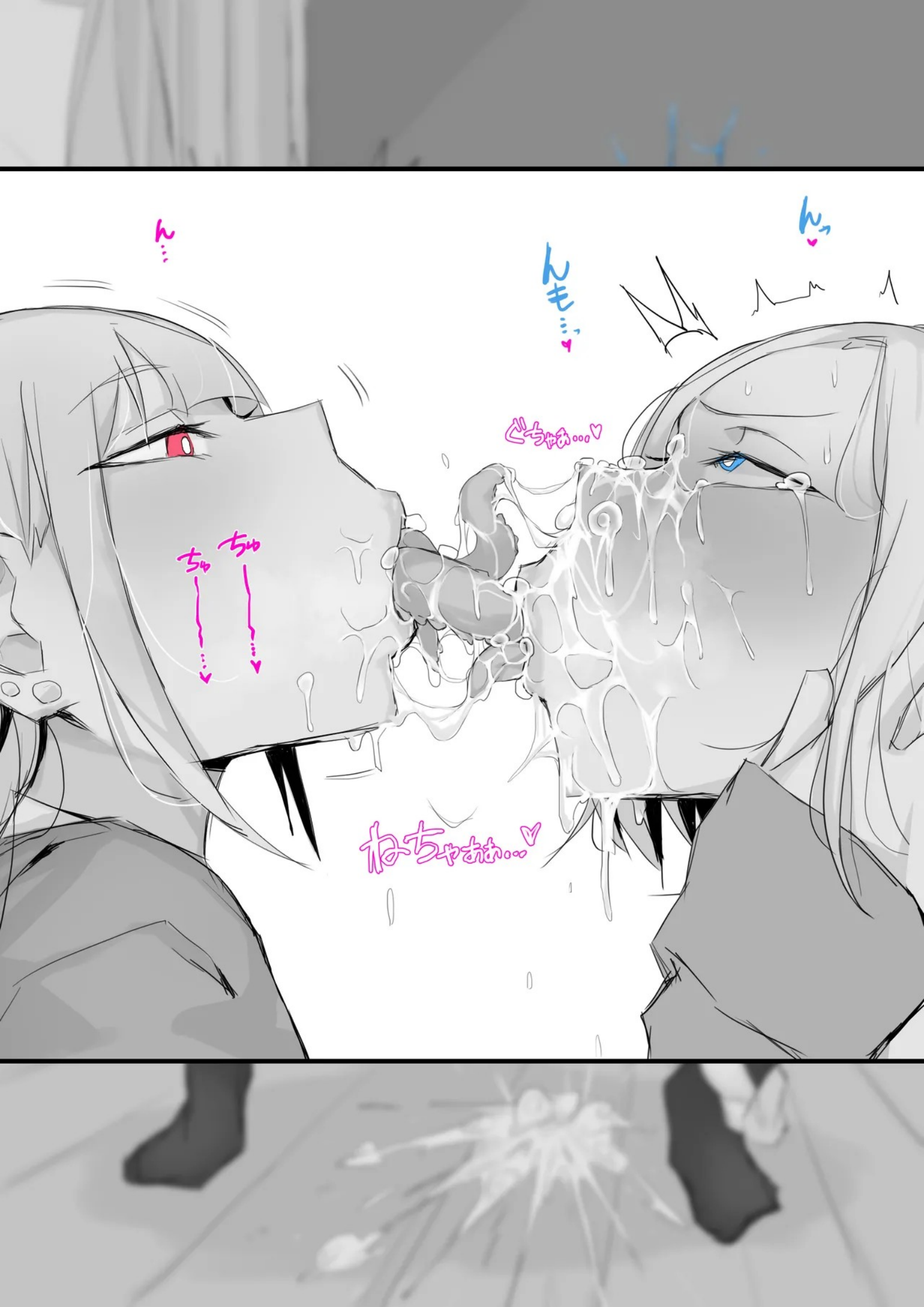




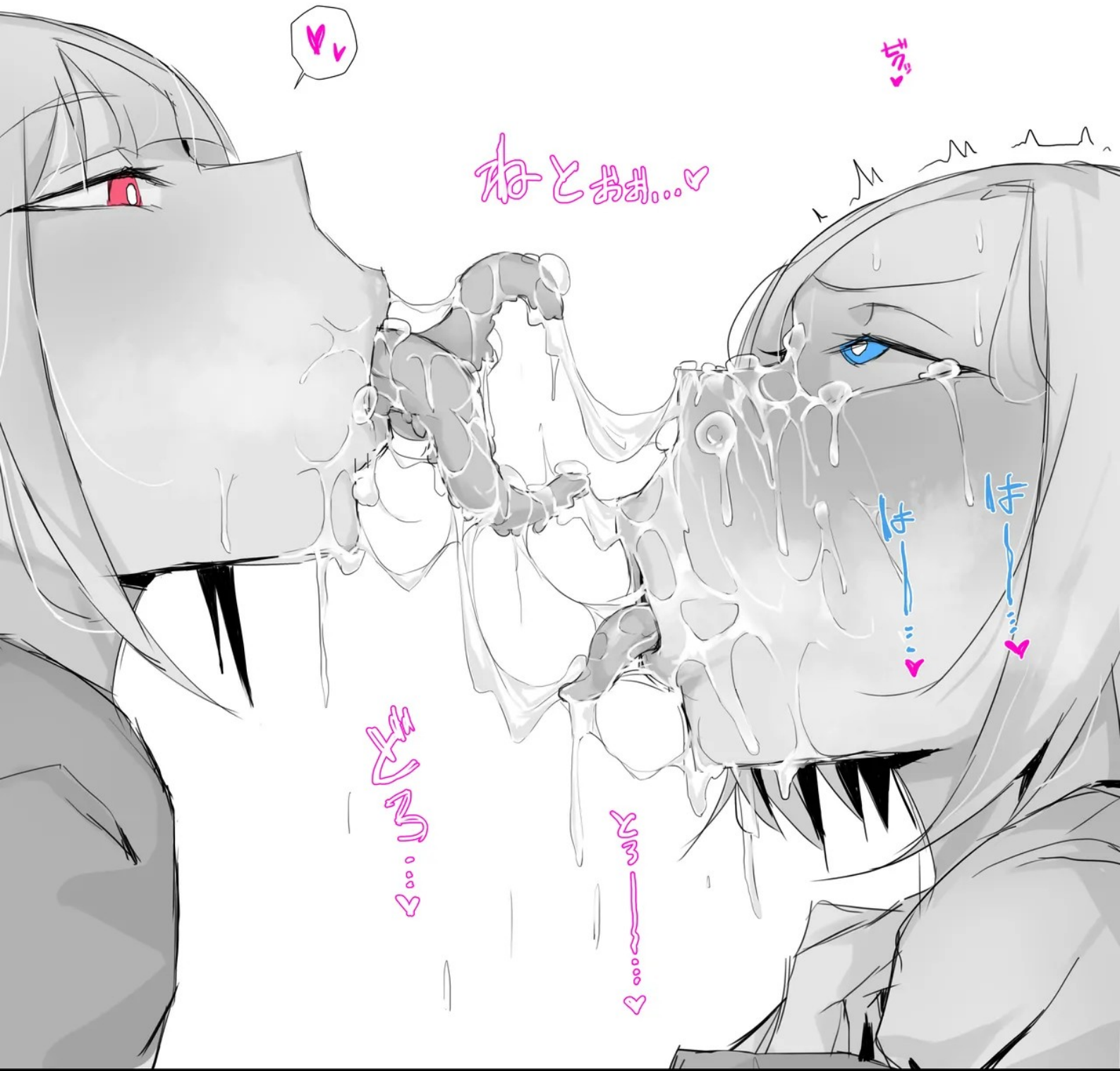














するとユキナが着替え始めた。



ユキナ。お前……っ。

……  
どうですか。

似合います？  
バレエ部のユニフォーム。



エロすぎるだろユキナ……。  
ちんぽ復活しちゃったじゃないか…。

いー……♡

ふっ♡ふっ♡ふっ♡

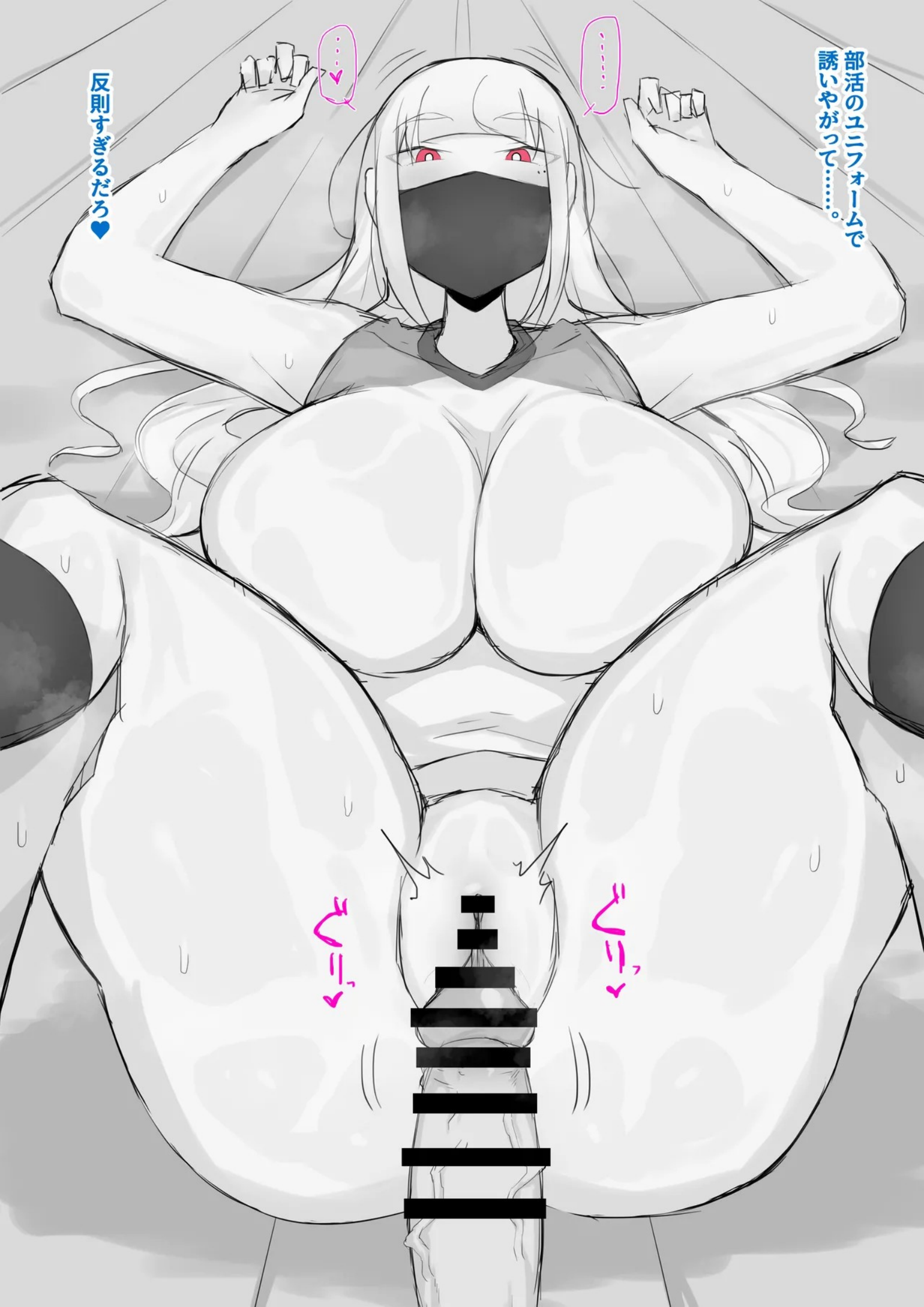
♡……♡





部活のユニフォームで  
誘いやがって……。

反則すぎるだろ♥







は  
ッ♡は  
ッ♡

ユキナの膣内愛液ぬるぬるで  
締め付けやばいぞ♡



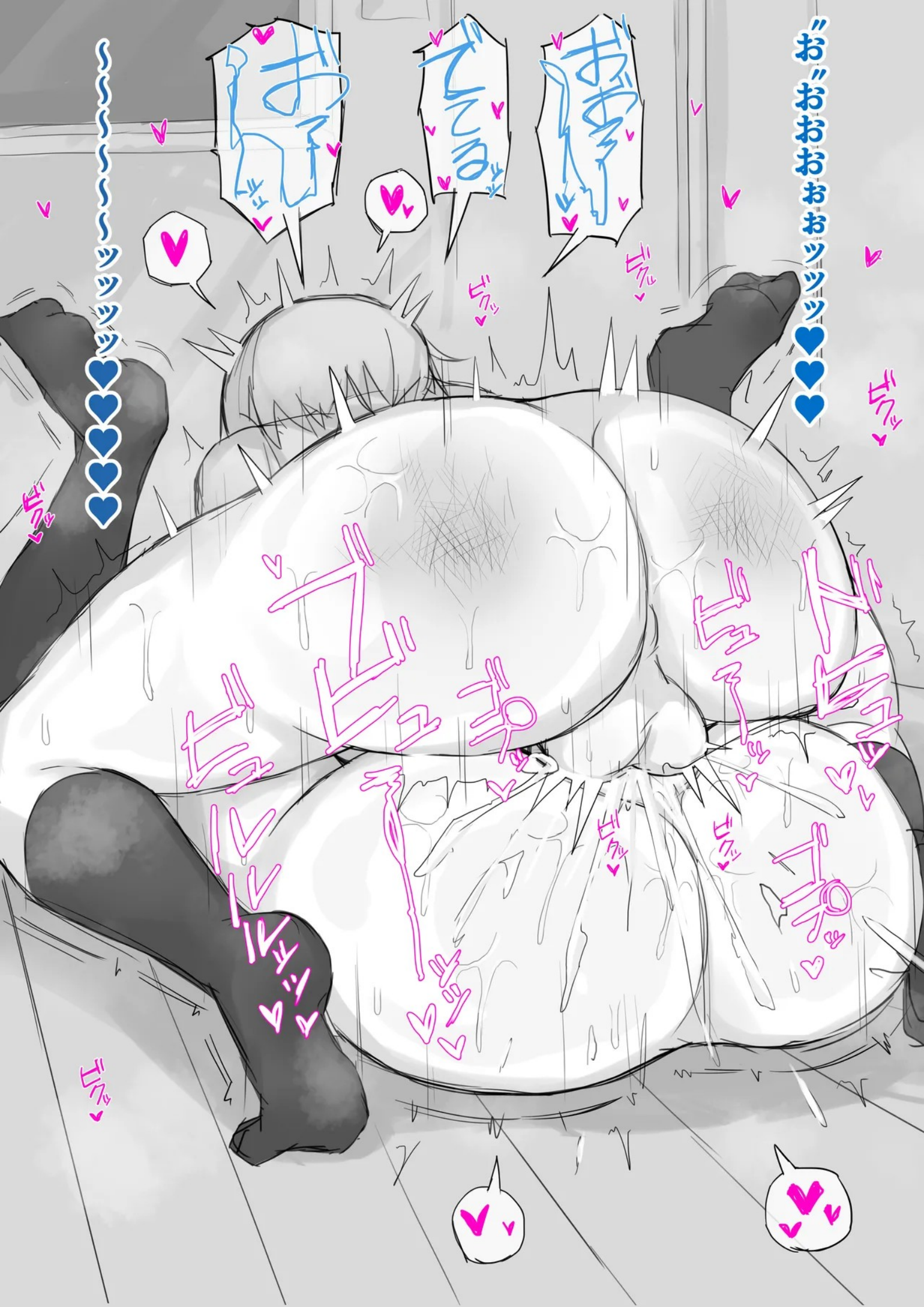


ほらっ♥どう?♥  
全部射精してやるからな♥

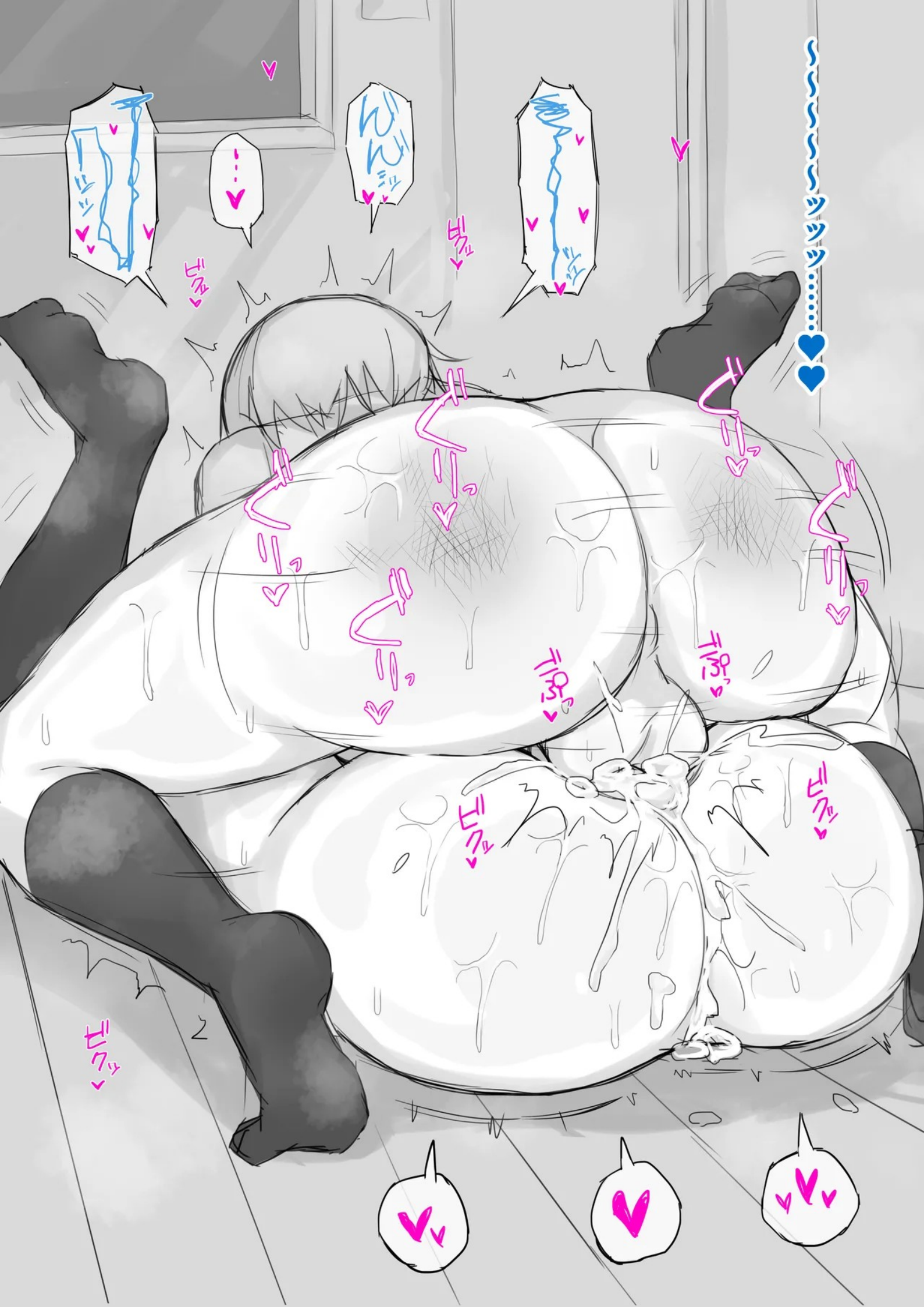
あ…っ♥もうイキそう…っ♥  
射精るっ♥イクイクっ♥♥♥♥















ふー♥ふー♥……なあ。  
部活あるけど次は触手ありでやろ♥ちよつどだけ♥

メチャクチャ♥やった























































